

岐阜県立衛生専門学校



助産学科

第一看護学科

第二看護学科

歯科技工学科

歯科衛生学科

2023 SCHOOL GUIDE

●輝かしい未来をつくるのはあなた

本校は、岐阜県でもっとも長い歴史を持つ医療専門の学校です。岐阜市東部に位置し、金華山や前一色山の麓で緑豊かな環境に恵まれています。

本校には、助産学科（助産師課程）第一看護学科（看護師三年課程）第二看護学科（看護師二年課程）歯科技工学科（歯科技工士課程）歯科衛生学科（歯科衛生士課程）の5つの学科があります。学生一人ひとりの個性を大切にし、専門職業人としての自覚と豊かな人間性を養うことを方針に、助産師、看護師、歯科技工士、歯科衛生士の育成を行っています。講義は、専任教員はじめ県内の大学や保健・医療・福祉関係に携わる優れた講師が行っています。実習は、県内保健・医療・福祉施設で実施しています。

学生達は、専門職業人となるためそれぞれの目標に向かって真剣に学んでいます。また、文化祭、球技大会、自治会活動などを通して人間的なふれあいを深めています。

卒業生は、県内の保健・医療・福祉の各分野で活躍しています。あなたも本校で学んでみませんか！

●目次

| | |
|---------------------------------|----|
| アドミッションポリシー・教育理念・教育目的・ディプロマポリシー | 1 |
| 学生定員・組織 | 2 |
| 各学科教育課程 | 3 |
| 衛生専門学校の魅力 | 5 |
| 助産学科 | 6 |
| 第一看護学科 | 7 |
| 第二看護学科 | 8 |
| 歯科技工学科 | 9 |
| 歯科衛生学科 | 10 |
| 年間行事・授業時間・奨学金・通学方法 | 11 |
| 卒業生就職等状況・国家試験合格率 | 12 |
| 本校の歩み | 13 |
| 本校の入学試験（特別試験と一般試験） | 14 |
| 募集要項 | |
| 助産学科 | 17 |
| 第二看護学科 | 18 |
| 第一看護学科・歯科技工学科・歯科衛生学科 | 20 |
| 受験に関する注意事項 | 22 |

●アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本校はこのような学生の入学を求めています

本校は、生命の尊厳と人間愛を基盤として、対象を思いやる豊かな人間性を育み、専門知識・技術を教授し、社会のニーズに応え得る能力を養い、安全で安心な医療を担う専門職業人の育成をめざしています。

また、すべての県民の健康に対して等しく貢献しうる、助産師、看護師、歯科技工士、歯科衛生士を養成することを目的としています。

そこで、衛生専門学校は、次のような資質を有する学生を求めます。

- 1 入学後の修学に必要な基礎学力を有している。
- 2 生命の尊厳、倫理観を有している。
- 3 医療に対する意欲や関心が高く、専門職業人になるべく目的意識と情熱を有している。
- 4 自己啓発、自己学習、自己の健康増進を継続する意欲がある。
- 5 豊かな人間性を有し、周囲の人と良好な関係を保つことができる。
- 6 自分の考えや行動に責任を持ち、それを相手に明確に示すことができる。

●教育理念

本校は、生命の尊厳と人間愛を基盤として、対象を思いやる豊かな人間性を育み、専門知識・技術を教授し、社会のニーズに応え得る能力を養い、安全で安心な医療を担う専門職業人を育成します。

●教育目的

本校における教育は、すべての県民の健康に対して等しく貢献しうる、助産師、看護師、歯科技工士及び歯科衛生士を養成する事を目的とする。

学生一人ひとりの個性を大切にし、専門職業人としての自覚と豊かな人間性を養い、科学的な思考力と実践力をもって、対象のニーズに応じてセルフケアの確立に支援できる能力の育成をめざす。

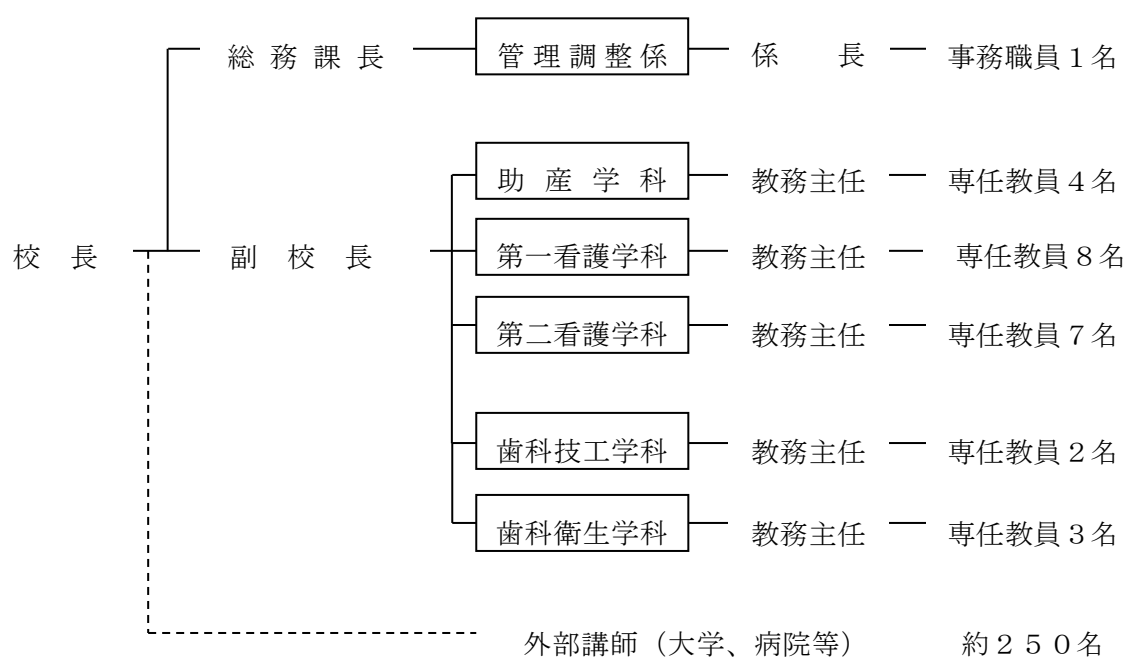
●ディプロマ・ポリシー（卒業認定方針）

- 生命の尊厳と高い倫理観、相手を思いやる豊かな人間性をもとに、対象を「多様な価値観を持つ生活者」として理解し、健康に対して支援ができる。
- 保健・医療の専門職として必要な感性を磨き、健康上の課題に対応する為に必要な知識・技術を習得し、科学的根拠に基づく判断、批判的思考を活用して支援ができる。
- 保健・医療・福祉現場の状況を理解し、地域包括ケアシステムにおける自己の役割を認識し、チームの一員として良好な人間関係を保ちながら協働活動に参加できる。
- 人間についての幅広い知識、文化の多様性を理解し、国際的視野に基づいた保健・医療活動の必要性とその方法を理解できる。
- 日本社会の動向に目を向け、保健・医療の専門職として必要な学習課題や目標を自ら設定し取り組むことができる。

●学生定員

| 学 科 | 定 員 | 総定員 | 修業年限 | 卒 業 後 の 資 格 |
|---------|-------|-------|------|---------------------------------|
| 助 産 学 科 | 2 0 | 2 0 | 1 | 助産師国家試験受験資格 受胎調節実地指導員申請資格 |
| 第一看護学科 | 4 0 | 1 2 0 | 3 | 看護師国家試験受験資格 保健師・助産師学校受験資格 |
| 第二看護学科 | 4 0 | 8 0 | 2 | 看護大学編入試験受験資格 専門士(看護専門課程) |
| 歯科技工学科 | 2 0 | 4 0 | 2 | 歯科技工士国家試験受験資格 専門士(歯科技工士専門課程) |
| 歯科衛生学科 | 3 0 | 9 0 | 3 | 歯科衛生士国家試験受験資格 専門士(歯科衛生士専門課程) |
| 計 | 1 5 0 | 3 5 0 | — | |

●組 織



●各学科教育課程

(* 令和5年度の教育課程になります)

助産学科教育課程

| 教育内容 | 単位数 |
|--|-----|
| 基礎助産学 | 9 |
| 助産診断・技術学 | 12 |
| 地域母子保健 | 2 |
| 助産管理 | 2 |
| 臨地実習 (主な実習先) 県内病院・診療所 保健所・助産所 | 11 |
| 合計 | 36 |

第一看護学科教育課程

| 教育内容 | | 単位数 | |
|--|----------------------|------------|----|
| 基礎分野 | 科学的思考の基盤 | 14 | |
| | 人間と生活・社会の理解 | | |
| 専門基礎分野 | 人体の構造と機能 | 22 | |
| | 疾病の成り立ちと回復の促進 | | |
| | 健康支援と社会保障制度 | | |
| 専門分野 | 対象の生活を支える看護の基礎 | 基礎看護学 | 11 |
| | 地域の暮らしを支える看護 | 地域・在宅看護論 | 6 |
| | 人間のライフステージの理解と疾患への看護 | 成人看護学 | 6 |
| | | 老年看護学 | 4 |
| | | 小児看護学 | 4 |
| | | 母性看護学 | 4 |
| | | 精神看護学 | 4 |
| 看護の発展 | 看護の統合と実践 | 5 | |
| 臨地実習 | 対象の生活を支える看護の基礎 | 基礎看護学実習 | 4 |
| | 地域の暮らしを支える看護 | 地域・在宅看護論実習 | 2 |
| | 人間のライフステージの理解と疾患への看護 | 成人看護学実習 | 6 |
| | | 老年看護学実習 | 3 |
| | | 小児看護学実習 | 2 |
| | | 母性看護学実習 | 2 |
| | 精神看護学実習 | 2 | |
| 看護の発展 | 統合実習 | 2 | |
| 合計 | | 103 | |
| (主な実習先) 県内病院・介護老人保健施設・保健センター 訪問看護ステーション・事業所・障がい児施設 他 | | | |

第二看護学科教育課程

| 教育内容 | | 単位数 |
|--|---------------|-----|
| 基礎分野 | 科学的思考の基盤 | 8 |
| | 人間と生活・社会の理解 | |
| 専門基礎分野 | 人体の構造と機能 | 10 |
| | 疾病の成り立ちと回復の促進 | |
| | 健康支援と社会保障制度 | 4 |
| 専門分野 | 基礎看護学 | 7 |
| | 地域・在宅看護論 | 5 |
| | 成人看護学 | 5 |
| | 老年看護学 | 3 |
| | 小児看護学 | 3 |
| | 母性看護学 | 3 |
| | 精神看護学 | 3 |
| | 看護の統合と実践 | 5 |
| 臨地実習 | 臨地実習 | 73 |
| | 基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ | |
| | 地域・在宅看護論実習 | |
| | 成人看護学実習 | |
| | 老年看護学実習 | |
| | 小児看護学実習 | |
| | 母性看護学実習 | |
| | 精神看護学実習 | |
| 統合実習 | | |
| 合計 | | 73 |
| (主な実習先) 県内病院・介護老人保健施設 訪問看護ステーション・幼稚園 事業所他 | | |

歯科技工学科教育課程

| 教育内容 | | 単位数 |
|--------|------------------|-----|
| 基礎分野 | 科学と技術の基盤 | 8 |
| | 人間性と社会生活との理解 | |
| 専門基礎分野 | 歯科技工と歯科医療 | 3 |
| | 歯・口腔の構造と機能 | 7 |
| | 歯科材料・歯科技工機器と加工技術 | 7 |
| 専門分野 | 有床義歯技工学 | 12 |
| | 歯冠修復技工学 | 13 |
| | 矯正歯科技工学 | 2 |
| | 小児歯科技工学 | 2 |
| | 歯科技工実習 | 11 |
| 合計 | | 65 |

歯科衛生学科教育課程

| 教育内容 | | 単位数 |
|--|-------------------------|-----|
| 基礎分野 | 科学的思考の基盤 | 10 |
| | 人間と生活 | |
| 専門基礎分野 | 人体(歯・口腔を除く)の構造と機能 | 24 |
| | 歯・口腔の構造と機能 | |
| | 疾病の成り立ち及び回復過程の促進 | |
| | 歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み | |
| 専門分野 | 歯科衛生士概論 | 2 |
| | 臨床歯科医学 | 10 |
| | 歯科予防処置論 | 8 |
| | 歯科保健指導論 | 7 |
| | 歯科診療補助論 | 9 |
| | 臨床・臨地実習 | 20 |
| 選択必修分野 | | 8 |
| 合計 | | 98 |
| (主な実習先) 県内病院・介護老人保健施設 一般歯科診療所・特別支援学校 小学校・保健所・幼稚園等 | | |

●年間行事等

| | | |
|----|--|---|
| 4 | 入学式・始業式 ガイダンス 健康診断 防災訓練 |  |
| 6 | 学校訪問（高等学校・准看護師養成校） | |
| 7 | オープンキャンパス 夏季休業 |  |
| 9 | 文化祭 合同球技大会 （第一看護、第二看護、歯科技工、歯科衛生学科） |  |
| 10 | 特別入学試験 | |
| 12 | 冬季休業 | |
| 1 | 一般入学試験 |  |
| 2 | 国家試験 | |
| 3 | 卒業式 終業式 春季休業 |  |

*行事はあくまでも予定ですので、変更する場合があります。

●授業時間（1時間は45分とし、2時間をもって1時限とする。）

| 時 限 | 1 時 限 | 2 時 限 | 3 時 限 | 4 時 限 |
|-----|--------------|---------------|---------------|---------------|
| 時 間 | 8:50 ~ 10:20 | 10:30 ~ 12:00 | 13:00 ~ 14:30 | 14:40 ~ 16:10 |

●奨 学 金

日本学生支援機構奨学金制度等があります。

学科により種々条件が異なるため、詳細については、入学後説明いたします。

●通学方法（寮は完備しておりません。）

駐車場が整備されていないため、公共交通機関等を利用した通学となります。

自動車・バイク運転での通学には届出が必要です。

●卒業生就職等状況

(令和5年3月現在)

| 看護系学科 | 歯科系学科 |
|--|---|
| <p><就職先> 県内では、岐阜県総合医療センター、岐阜大学医学部附属病院、岐阜県立多治見病院、長良医療センター、岐阜市民病院、大垣市民病院、羽島市民病院、美濃市立市民病院、中濃厚生病院、土岐市立総合病院、岐阜赤十字病院、岐北厚生病院、東海中央病院、松波総合病院、朝日大学病院、中部国際医療センター、岐阜ハートセンター、希望ヶ丘こども医療福祉センター、岩砂病院・岩砂マタニティ、社団岐阜病院、揖斐厚生病院、高山赤十字病院、可児とうのう病院、おおのレディースクリニックをはじめ、県下の病院及び診療所に就業しています。</p> | <p><就職先> 県内では、地域の歯科診療所、歯科技工所(歯科技工)の他、歯科衛生学科は、岐阜大学医学部附属病院、県立多治見病院、中部国際医療センター、中濃厚生病院、大垣市民病院に就職しています。</p> |
| <p><進学> 保健師・助産師課程に進学や大学に編入しています。</p> | <p><進学> 大阪大学歯学部附属病院歯科技工研修生、卒後研修施設等に進学しています。(歯科技工)</p> |

注1：上記は過去5年間の実績

●国家試験合格率

令和5年3月卒業生

(令和5年3月現在)

| | 当 校 | 岐阜県平均 | 全 国 平 均 |
|--------|-------|-------|---------|
| 助産学科 | 100% | 100% | 95.6% |
| 第一看護学科 | 100% | 95.5% | 90.8% |
| 第二看護学科 | 100% | 98.2% | 90.8% |
| 歯科技工学科 | 77.8% | 77.8% | 90.7% |
| 歯科衛生学科 | 100% | 93.3% | 93.0% |

●本校のあゆみ

- 昭和 29 年 4 月 岐阜県立高等看護学院（看護婦三年課程）が岐阜市八ツ梅町 3 丁目 1 1 番地に開設
- 昭和 39 年 4 月 看護学科（看護婦二年課程夜間定時制：修業年限 3 年）併設
- 昭和 41 年 4 月 岐阜県立歯科技工士養成所（歯科技工士三年課程）、岐阜県立歯科衛生士養成所（歯科衛生士一年課程）開設
- 昭和 41 年 6 月 看護学科（看護婦三年課程）を岐阜県立医科大学附属看護学校に移管
- 昭和 42 年 4 月 看護学科（看護婦二年課程昼間）新設
- 昭和 43 年 4 月 歯科技工士三年課程から二年課程に変更
- 昭和 44 年 4 月 岐阜県立歯科技工士養成所を岐阜県立歯科技工士学院、岐阜県立歯科衛生士養成所を岐阜県立歯科衛生士学院に改称
- 看護学科（看護婦二年課程夜間定時制：修業年限 3 年）廃止
- 昭和 45 年 4 月 岐阜県立看護専門学院に改称し、校舎を岐阜市野一色豊前 4 1 9 番地の 1 に新築
- 第一看護学科（看護婦三年課程全日制）、保健・助産学科（保健・助産一年課程全日制）を新設
- 看護学科（看護婦二年課程昼間）を第二看護学科（看護婦二年課程全日制）と名称変更
- 昭和 46 年 4 月 岐阜県立看護専門学院、岐阜県立歯科技工士学院、岐阜県立歯科衛生士学院を統合し、岐阜県立衛生専門学院に改称
- 昭和 51 年 4 月 保健・助産学科を保健学科（保健婦一年課程）・助産学科（助産婦一年課程）に分離
- 昭和 56 年 4 月 岐阜県立衛生専門学校に改称（学校教育法の規定の専修学校に切替）
- 昭和 61 年 4 月 岐阜市野一色 4 丁目 1 1 番 2 号に移転（旧岐阜市立華南高等学校校舎を改築）
- 昭和 63 年 4 月 歯科衛生学科を一年課程から二年課程に変更
- 平成 6 年 7 月 専修学校の専門課程修了者に対する専門士の称号の付与に関する規程に基づき看護婦三年課程及び二年課程、専門士（看護専門課程）歯科技工士課程、専門士（歯科技工士専門課程）歯科衛生士課程、専門士（歯科衛生士専門課程）と称する
- 平成 9 年 4 月 第一看護学科（看護婦三年課程）保健学科（保健婦一年課程）助産学科（助産婦一年課程）単位制導入
- 平成 11 年 4 月 第二看護学科（看護婦二年課程）単位制導入
- 平成 13 年 12 月 法律の改正に伴い保健婦を保健師、助産婦を助産師、看護婦を看護師へと名称変更
- 平成 15 年 4 月 保健学科（保健師一年課程）廃止
- 平成 16 年 10 月 創立 5 0 周年記念式典を開催
- 平成 22 年 4 月 歯科衛生学科を二年課程から三年課程に変更するとともに単位制を導入
- 平成 31 年 4 月 歯科技工学科 単位制を導入

●本校の入学試験

1. 特別入学試験

専願となり、志願者には一定の条件があります。

詳しくはホームページ及び募集要項で確認願います。

実施時期：10月中旬

対象学科：助産学科 看護専門学校長推薦（卒業予定者）
社会人入試 看護師免許所有者

第一看護学科 県内高等学校長推薦（卒業予定者）

第二看護学科 指定校推薦（卒業予定者）
公募（自己推薦、准看護師免許所有者）

歯科技工学科 県内高等学校長推薦（卒業予定者）
社会人入試

歯科衛生学科 県内高等学校長推薦（卒業予定者）
社会人入試

募集要項：県内高等学校・看護専門学校においては各校の進路担当者へ問い合わせください。
公募・社会人入試については本校ホームページよりダウンロードできます。

2. 一般入学試験

実施時期：1月中旬 併願可

対象学科：すべての学科

募集要項：本書（学校案内）のP17以降に記載されています。
また、本校ホームページよりダウンロードできます。

入学試験について不明な点がありましたら以下の電話にご連絡ください。

058（245）8502（総務課）

058（245）8511（看護系）

058（245）3691（歯科系）

本校ホームページ：URL www//pref.gifu.jp/page/2941.html

または、「岐阜県立衛生専門学校」で検索願います。



岐阜県立衛生専門学校

〒500-8226 岐阜県岐阜市野一色 4-11-2

TEL:058-245-8502 FAX:058-247-7867

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/2941.html>

